

高山の文化

No.184 2017.1.1 Culture in Takayama



日本画「乗鞍岳」富田 令禾
高山市所有 (136cm×210cm)
文化会館大ホール2階ギャラリーにて展示

一般社団法人 高山市文化協会 発行



高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内 Tel.34-6550 Fax.34-6877

メールアドレス●mail@takayama-bunka.org
ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org
(文化会館の催し物案内はこのホームページをご覧ください。)

文化功労者を顕彰

高山市文化協会では、永年に亘り、郷土の文化振興とその発展に寄与された方を顕彰しています。本年は三名の方を、1月1日開催の新年市民互礼会にて表彰します。

(敬称略・順不同)

文化功労者



山口 明彦 (石浦町9)

尺八

永年に亘り尺八演奏及び制作を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績。



東 勝廣 (松之本町)

彫刻

永年に亘り木彫の制作を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績。



廣瀬 紀榮子 (下三之町)

和装

永年に亘り和装の普及を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績。

高山市文化協会は、活発な「文化活動」が人々の心を潤し、都市が発展するものと信じて、活動を進めてまいります。市民の皆様には、これまで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。



市長より建設基金寄付の感謝状を受領

新年、明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃(一社)高山市文化協会の事業に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年は、高山市制施行八十周年を迎えて、それをお祝いするかのように「飛騨匠の技、こころ」が日本遺産の認定を受けました。



(一社) 高山市文化協会

会長 小林 浩

新年のご挨拶 まも 護る文化遺産と活かす伝統文化

さらに、十二月にはユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の無形文化遺産に、「高山祭の屋台行事」を含む全国の「山・鉦・屋台行事」が登録されました。これは世界における人類共通の宝物として高い評価を得たものであり、今日まで守り支えてこられた氏子の皆様をはじめとする、高山市民の大きな誇りであります。

高山市文化協会は、平成十六年四月の広報「高山の文

化」で、高山の文化を守る活動の一環として、「高山祭」の無形文化遺産登録を提案しました。

今回の登録には、ユネスコの世界遺産の本旨に沿って、「高山祭の屋台行事」を市民の手で大切に保護し、未来へ正しく伝える責任を負うことが求められたもので、これが実行されたとき、さらに魅力のある高山市と、品格の高い郷土の文化が創られるものと確信しています。

先日訪れた韓国の安東市では、世界各地の仮面を付けた

その他にも市内の各神社では、昔から伝わる芸能が祭礼時に奉納されており、「金蔵獅子」や「おかめ舞」等は、歴史に培われた高山市を代表する伝統芸能として広く紹介する必要があります。

伝統舞踊が参加する「国際仮面舞フェスティバル」が毎年開催されており、そこへ参加し公演することは高山市の伝統文化を世界に紹介する好機でもあり、そこから国際交流に発展するものと期待し、今年の課題として取り組みたいと考えています。

また本年も高山市文化協会の大きな課題に、新しい市民文化会館の建設計画があります。早期の実現のために、昨年は高山市民文化会館建設基金に二千万円を寄付させていただきました。引き続き市民の皆様を理解を深めつつ、理想の新高山市民文化会館の計画と建設に向けて、高山市へ要望してまいります。

平成29年

新春飾り物展

～干支「酉」と歌会始御題「野」～

■日時／ **1月13日(金)～15日(日)**
午前9時～午後5時(最終日午後4時まで)

■会場／ **高山市民文化会館 3階**
講堂(一般の部)
美術工芸室(ヤングチャレンジ部門)

主催：高山市／(一社)高山市文化協会 共催：高山飾物同好会

文化協会会員の平成28年受賞 (敬称略・順不同)



大門 孝藏(新宮町)
板画院展・新日本造形賞
年の瀬を迎えた白川郷がモチーフの「明日は正月」で受賞。



元田 木山(大新町2)
改組日展・彫刻部門入選
「爽やかに立つ」で入選。
平成13年より25年連続。



新井 秀泉(国府町三川)
読売書法展・読売俊英賞
中国の詩人、李昌祺の五言律詩「周原幽居」で受賞。



東 勝廣(松之木町)
厚生労働省「現代の名工」
(卓越した技能者)表彰

◇入場無料

◇日時 一月二十八日(土)・二十九日(日) 時間未定

◇会場 文化会館・小ホール

◇入場無料

◇日時 一月十五日(日)

◇会場 文化会館・大ホール

◇入場無料

◇日時 一月八日(日) 午後三時

◇会場 文化会館・大ホール

◇日時 一月十五日(日)

◇会場 文化会館・大ホール

(一社)高山市文化協会加盟団体

文化協会後援 催事案内



小原 孝 with フレンズ in こだま〜れ ニューイヤーコンサート



プログラム

○弾き語りフォーユーコーナー in こだま〜れ ○逢えてよかったね(合唱共演)
○こぶとり(合唱共演) ○日本の名曲・春のメロデー ○ボレロ 他

キャスト

小原 孝(ピアノ) 吉岡アカリ(東京フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者) 平山菜津子(ハープ)
岩塚孝子(フルート) ●高山市在住 小坂智子(クラリネット) ●高山市在住 こだま〜れニューイヤー合唱団
<合唱指揮者>こだま〜れニューイヤー合唱団 指揮:中村隆夫 / 高山少年少女合唱団 指揮:上休場宏幸

平成29年

1/22 日

午後2時開演
午後1時30分開場

高山市民文化会館 大ホール

高山市昭和町1丁目188-1

チケット料金(税込) 全席自由

〔一般〕2,500円 〔メセナメイト会員〕2,000円
〔18歳以下〕1,000円

プレイガイド

高山市民文化会館 tel.0577-33-8333
コサカ楽器本店 tel.0577-32-1031
コサカ楽器カルパティオ店 tel.0577-33-1031

問合わせ先

小原孝withフレンズinこだま〜れ
ニューイヤーコンサート実行委員会事務局(コサカ楽器内) tel.0577-32-1031

こだま〜れニューイヤー合唱団参加団体(11団体総勢100名以上) ※50音順

- コーラス赤とんぼ ●コーラス翠陽 ●コールからたち ●コールフローラ
- 混声合唱"with" ●女声合唱さつき ●大ハコーラス ●高山市民合唱団飛響(ひゆら)
- 高山少年少女合唱団 ●飛騨ユースコンサート ●フリージャズぐぐの

主催：小原孝 withフレンズ in こだま〜れニューイヤーコンサート実行委員会 共催：株式会社アートライン 後援：高山市教育委員会、一般社団法人高山市文化協会、飛騨合唱連盟、飛騨吹奏楽研究会 協力：コサカ楽器、グローバルMUSICA

「罽目(目)」

「酉」という字は元々徳利の形から来ている。横にサンズイが付くと「酒」になるのがうれしい。酉の刻は、現在で言う午後六時頃に当たるといふ。一日が終わって、さて一杯という晩酌の時間だ。ヤキ「酉」たちが待っている。

学生の時、ヤキトリ屋でアルバイトをしたことがある。駅前の店のオヤジに、開店前にはネギを切つて中を抜かされた。ネギの中は輪になっているから、抜き方によっては一本で二本分、三本分になる。閉店前の終電近くに入って来たハベレケの酔っ払いには、この薄い皮のネギが出された。今でもヤキトリを手にすると、先ずネギを見る習慣が身に付いた。

あれやこれやとヤキトリのレシピは三千余もあると言ふ。「終電前の酔っ払い用薄皮ネギマ」なんてのもあるだろうか。年取りのゴツオのブリの味はどうでした。昔はこの家でも誰でも食べられたわけではない。煮イカがメインの家も多かった。

どうぞ良い酒の酉年でありませう。

〈ガンモン毛筆〉